# OJADとそれを用いた音声指導

(OJAD = Online Japanese Accent Dictionary)

主催:Project OJAD・峯松研究室(東大)

協賛:日本音声学会普及委員会/株式会社語文研究社・日本語ブックス

♪講師:峯松 信明教授(東京大学大学院工学系研究科)

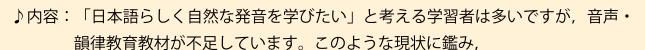
♪日時: 2016年11月19日 (土)

14:00~16:30

\* 希望者のみ 16:30~ 峯松研究室オープンラボ。下記(\*)参照

♪場所:東京大学本郷キャンパス工学部2号館4階241講義室

\*地図参照



- a) アクセントやその変形の様子を、教科書ガイド的に分かり易く表示し、
- b) 共通語アクセント・イントネーションを任意の文に対して表示し、
- c) その通りに読み上げる,

などの機能を備えた OJAD が、国研との協力で開発されました。本講習会では、 以下の 5 点を学び、体験することができます。

- 1) 日本語アクセント・イントネーションに関する基礎知識の整理
- 2) 学習者の不適切な韻律を、母語話者はどのように知覚するのか?
- 3) OJAD 4 機能の紹介と、体験学習
- 4) アクセントのコンテキスト依存性はどのように規則化できるのか?
- 5) OJADを使ったスピーチの指導法

本講習会は、27ヶ国で、約90回、開催してきました。

♪定員&参加費:80名(先着順),無料

\* タブレット、ノートPCが持参できる方はご持参ください。(手ぶらでも構いません)

♪申込方法:10月31日(月)までに、秋月 ( **pb-1@gobun-ken.jp** ) までメールにて。

件名を「11-19 OJAD」とし、お名前、所属、電話番号をご明記下さい。

♪問合先: (株) 語文研究社 (OJAD協賛) 担当 秋月

- (\*) なお、講習会終了後、外国語教育に関する峯松研究室のオープンラボ(16:30~)を開催しますので、是非お立ちより下さい。下記のような研究成果について展示致します。
  - ・外国語シャドーイング音声の自動評価
  - ・外国語シャドーイングコーパスの構築
  - ・日本人英語に対する intelligibility の客観的計測
  - ・世界諸英語を対象とした個人を単位とした発音クラスタリング
  - ・音声信号から調音運動(舌の動き)の自動推定



### 「オンライン日本語アクセント辞典」のご紹介



## Online Japanese Accent Dictionary

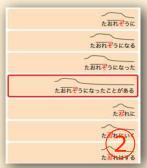




OJADは韻律教育を強力に支援するインフラとして開発されました。無償で公開しています。既に14ヶ国語に翻訳され、世界中で使われ、毎月約5万のアクセスを得ています。日本音声学会より学術奨励賞、電子情報通信学会よりISS論文賞を受賞しています。OJADでググるとすぐ見つかります。 下記 4 種類の機能があります。

- ①代表的な日本語教科書を対象に、用言の基本活用時のアクセント(変形)や名詞のアクセントを調べることができます。用言に関しては全活用の音声が聞けます。
- ②基本活用以外の様々な動詞の後続語表現に対して、そのアクセントを調べることができます。約320通りの後続語表現に対応しています。
- ③任意のテキストから用言を自動抽出し、抽出された用言に対して、基本活用時のアクセントの様子を視覚的に表示します。
- 4任意のテキスト(漢字仮名混じり文)に対して、適切なアクセント、イントネーション、更には無声化モーラを視覚表示し、そして、その通りに読み上げます。









- ①と4の簡単なデモを体験できます。QR コードも下記に示します。
- ①「みんなの日本語」の18+19課に初出する動詞のアクセントを、活用を含め呈示 http://goo.gl/rlyCGm →「実行」をクリック、項目下のクリックで音声聴取
- ④任意のテキストを入力し、共通語として読むために必要な韻律情報を可視化&聴取 http://goo.gl/bJTPmA →「実行」「作成」「再生」をクリック

全世界の日本語教育機関で、講習会を開催しています(http://goo.gl/kZpY3p)。 講習会開催の要望、その他、お問い合わせは下記までお願いします。





Project OJAD(代表:峯松信明@東京大学) 問い合わせ先:ojad@gavo.t.u-tokyo.ac.jp

#### OJAD講習会に参加された先生方からの推薦の言葉

OJADは画期的な日本語アクセント辞典です。このような素晴らしい研究・開発を今まで知らなかったことが、本当に悔やまれます。OJADが、日本語教育に携わる先生方、そして教わる学習者にとって、力強い味方となることを保証します。





講習会に参加して予想以上に使い道があることを知りました。テキスト読み上げや弁論大会への応用だけでなく、活用形などの音声も聞けるので、初級の段階から導入できます。日本語教育ではプロソディ教育が現場の教師には難しいので、心強い助っ人になるでしょう。OJADが、強固な理論的背景と長年にわたる経験に基づき作成されているのも素晴らしい。Yasuko Nagano-Madsen (Professor of Japanese, Univ. Gothenburg)





音声指導に骨を折っていらっしゃいませんか?OJADを使ったことのない先生方はもちろん、使ったことのある先生方もぜひ講習会に参加して、このツールのさまざまな機能を学んで下さい!きっとクラスに役立つと思います。 山中恵美 (専任講師、ボストン大学)



音声教育を専門としています。以前から OJAD のようなソフトを探していました。OJAD はリリース直後から、ずっと使っています。学生の発音指導に使ったり、「韻律読み上げチュータスズキクン」で合成音声を作って、聴解テストを作ったりしています。とにかく教員、学生ともに非常に助けていただいています。他の先生方にもお薦めします。



柳悦 (講師,中国人民大学外国語学院日本語科)

2016年1月に講習会をお願いしました。先日、参加者から報告がありました。「修了式のスピーチをする予定のベトナム人学生に紹介したところ、前日には発音が悪くて非常に聞きづらかったのですが、本番では驚くほど自然な発音になっていました。ここまで効果があるとは、OJADのデモ動画通りでした。」とのこと。他の学生、先生方にもお薦めします。向井留実子(教授、東大大学文学部・人文社会系研究科国際交流室日本語教室)



学習者にOJADの使い方を教えると、韻律の発音練習が自習できるようになります。特に、

任意文を共通語で読むためのピッチ曲線(アクセント・イントネーション)を示し、読み上げてくれるスズキクンは、口頭発表する機会のある学習者に、大変重宝がられています。



渡辺美知子(非常勤講師,東京大学大学院新領域創成科学研究科国際交流室)

OJAD は日本語学習者にも、日本語教師にも、本当にためになるツールです。学習者には日本語独特の抑揚を自律学習でき、教師には客観的に日本語の抑揚を確認できます。これまでにない画期的なツールです。学習者に紹介すると、いつも「お~~~」と感嘆の声が! 勝川浩之(教務主任、NYA日本語教師養成講座)



OJADは、外国人の日本語学習者に限らず、共通語のアクセント習得をめざす日本人にとっても、この上ない教材だと思います。読み上げチュータのスズキクンはイントネーション全体が、驚くほど自然な日本語(共通語)として仕上がっています。普段、共通語に慣れ親しんでいない地域の高校放送部員などにとっては、特に役立つはずです。これを活用すれば、将来、アナウンサーやリポーターなど放送業界のみならず、日本語教師も含め、共通語を操る仕事へと可能性が広がるでしょう。なお、各地で開かれる講習会には、ぜひ参加されることをお薦めします。webの解説を読めば一通り使えますが、講習会に参加した方が圧倒的に効率的です。

田中伊式 (元NHKアナウンサー, 日本語教師)

#### 東京大学本郷キャンパス工学部2号館4階241講義室

